

平成30年度 サービス産業生産性向上人材育成事業 「経営人材育成講座」先進地視察のご案内



【実施主体】大分県商業・サービス業振興課 【業務受託企業】株式会社 旅館総合研究所

講座概要

本県の取組が「週刊 ホテルレストラン」(2017 8/4・11)で特集されました

こんな方にオススメの内容です

宿泊業を取り巻く環境は、本格的な人口減少社会の到来による人材不足、旅行形態の多様化、国際観光需要の増加など、著しく変化していますが、こうした**時代変化に対応**するには、**新しい経営手法を学ぶことが必要**です。

- 客単価を上げ、売上upしたい
- 顧客満足度を上げたい
- 従業員の離職率を減らしたい
- 現場オペレーションをカイゼンしたい
- 他社と差別化を図りたい
- マーケティングに強くなりしたい
- 最新のトレンドと対策を知りたい

そこで県では、新たな経営戦略策定や財務管理など生産性向上に資する人材育成を目的として、**元湯 陣屋** (神奈川県秦野市) を視察します。

【昨年度参加者の成果】 ※ 昨年度は地域開催ではなく、全7回の通期で実施。

【MS】 自社の強みを認識し、客室単価30%up

バスタード保障を導入し、自社HPからの直販開始

【OS】 全体オペレーションを見直し、人員配置の最適化を実現

インカムを導入し、シームレスの対応が可能に

【CS】 業務別のマニュアルを作成し、サービスの均質化に成功

【ES】 スタッフへのアンケート・面談の実施

昇給と連続休暇の取得実施、職員研修の実施

etc

講座日程

先進地視察

日程：平成30年10月11日(木)～12日(金)

視察先：鶴巻温泉 元湯 陣屋 (神奈川県秦野市)

【週3日休業 売上高倍増 社員の平均年収4割増】

サービス業におけるIT活用による生産性向上、働き方改革のモデル事例として、宿泊業界・メディア・政府関係者等から大きな注目を集める神奈川の老舗旅館「元湯 陣屋」を体験する。

視察内容 (昨年度)

- ・婚礼現場見学
- ・IT活用による旅館改革への展望
- ・総支配人・総料理長の講義
- ・施設見学(主にバックヤード)
- ・陣屋での企業改革の道のり
- ・事前課題の発表
- ・陣屋の働き方改革
- ・パネルディスカッション

物語に、息吹きを。



旅館情報管理システム陣屋コソの舞台裏



社長以下従業員とのディスカッション

最小催行人数

20名

定員

50名

受講料

3,000円+旅費宿泊費

留意事項

- 応募者多数の場合、
①経営人材育成講座
②現場リーダー育成講座
の申込者(見込合)を優先します

講師紹介

重松 正弥 氏 株式会社旅館総合研究所 代表取締役



1996年 早稲田大学理工学部卒業後、総合スーパーのダイエーに入社 本社経営企画にて中期経営計画作成に従事
2001年 人材派遣のパソナに転職。予算管理部長としてナスダックジャパン、東証一部上場を達成
2005年 高級レストランひらまつに入社。経営企画部長、プライダル企画部長として事業開発を担当
2006年 星野リゾートにてゴールドマンサックスと共に全国の温泉旅館再生事業を担当
2008年 旅館総合研究所を設立。金融機関、ファドからの依頼に基づき着実に利益アップへとつなげるコンサルティングを実施
2016～2018年 「大分県サービス産業生産性向上人材育成講座」を受託
県内の宿泊業者に対し、付加価値向上のための差別化や現場改善を指導

講座の詳細や申込みは

<http://ryokan.co.jp/oita-course/index.html>



又は

大分県 サービス産業生産性向上人材育成講座

で検索